

2026年4月19日
クラブリーダーシップラーニングセミナー

ロータリーの行動計画

国際ロータリー第2780地区
地区行動計画委員会
委員長 相澤 光春

ロータリーの行動計画

ロータリーのビジョンの実現のため奉仕を通じ
より持続可能な変化をもたらすためにロータリーを
導くのが戦略計画のロータリーの行動計画です。



ロータリーのビジョン

「私たちは、世界で、地域社会で、
そして自分自身の中で、
持続可能な良い変化を生むために、
人びとが手を取りあって行動する
世界を目指しています。」



ロータリーの優先事項



インパクトをもたらす

基盤を広げる

かかわりを促す

適応する

遺産を活用する
活動成果を挙げ、
それを測る能力
を高める

多様化
活動成果とブラン
ドに対する認知を
築く

積極的参加
個人的・職業的な
つながりを築く新
たな機会を提供

ガバナンスを見直す
ガバナンス、構造
プロセスを合理化

2026-27年度 国際ロータリー会長



オラインカ・ハキーム・ババロラ氏

- トランス・アマディロータリークラブ
ナイジェリア・リバーズ州
- シェルPLCで要職を歴任するなど、石油・ガス業界で25年間勤務。
- リビエラ・サービス社とリード・アンド・チェンジ・コンサルティング社の2社を設立。
- 1988年から1994年までローターアクターとして活動したババロラ氏は、2018-20年度にRI理事、2019-20年度には副会長を務める

メッセージ

2026-27年度RIメッセージ

「CREATE LASTING IMPACT」

持続可能な
インパクトを
生み出そう

持続可能な成長をめざして



多様な新会員を歓迎する

既存会員の参加を促進し、
維持する

新クラブを結成し、育てる

多様な新会員の入会を促す

ロータリー会員の平均年齢

サハラ以南のアフリカ	49歳
インド、韓国、フィリピン	51歳
米国、カナダ、カリブ海地域	62歳
オーストラリア、ニュージーランド、太平洋諸島	66歳
グレートブリテンとアイルランド	71歳



既存会員の積極的参加を促す

なぜ退会するのか？

クラブの環境と文化が自分に合わない

期待と違っていた

時間と金銭的な義務

個人的な事情



新クラブをつくる

さまざまなモデル：

衛星クラブ



パスポートクラブ



分野特化型クラブ



すべてのロータリークラブとローターアクトクラブは、共通の
価値観と
奉仕への情熱を持ちながらも、それぞれ独自の体験ができます。

「実践の行動」の大切さと会員増強維持

戦略計画づくりは、優先事項とその実践目標をどう具体的に行動につなげていくか、行動をともなう戦略計画づくりが大切。

実践：よいと考えている・理想とされていることなどを自分で行うこと

行動：人が目的をもって意志的：積極的な心構えをもって物事に体を動かしたり他に働きかけたりする

行動を主体とした価値観

奉仕の実践



意欲を高める
刺激を受ける
(参加して良かった！)



ロータリーの目的を理解



ロータリアン・クラブが
元気になる
(クラブ独自の活動強化)



地域の方々がロータリー
を知ってもらう機会
(公共イメージ向上)



ロータリーの奉仕活動
に参加したい
(ネットワークづくり)



ロータリーに入会したい
(会員増強)

奉仕の実践

奉仕の中に親睦が生まれ、親睦の中に奉仕の概念が
生

まれてきます。奉仕はより良い人間関係を創造し、
奉仕の

実践は多岐にわたる中から湧いてきます。

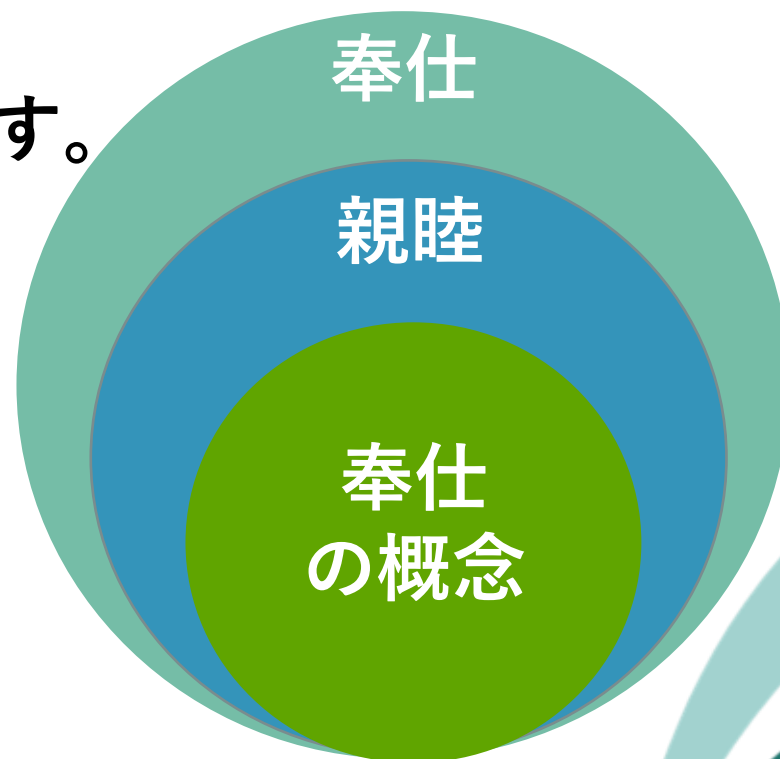
に繁栄し、活動が広く認知され、

理解していただくために積極的

に戦略計画（ロータリー行動計

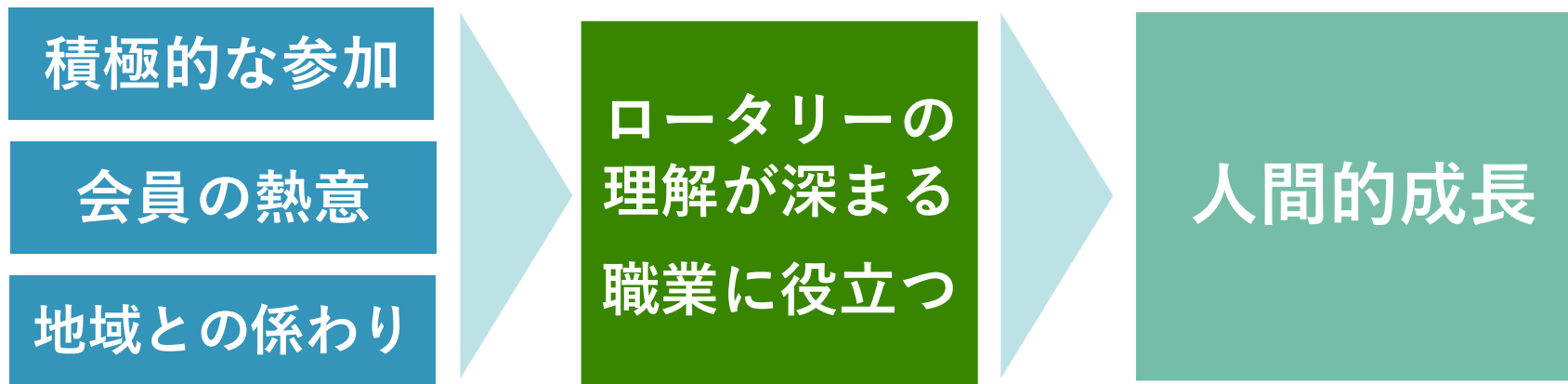
画）を実践していただきたいと

存じます。



「地域社会への参加」と 「新しい人との出会い」

価値観の行動は積極的な参加を通じて会員の熱意や地域社会との係わり合いなど、その実践を通じて、よりロータリーの理解が深まり、ロータリーでの体験が自らの職業に役立ち、その結果として人間的成長へと導く機会となります。



行動計画（方針）の推進

ロータリーが今後も成長を続け、人々をつなぎ、末永く続くインパクトをもたらすための将来の方向性を決めるもの

『活動の継続性』

- ・ 3か年計画の策定の推奨

地域、地区、クラブにこの役割を担う人の選任を求めている
(アクションプランチャンピオン)

- ・ 3年間の目標 (3 year targets)

「新たな挑戦のチャンス」と捉え実践

クラブの活動をAction Plan（行動計画）に照らし、新設・見直す

ことでより時代に合ったクラブ作りと奉仕活動の実践ができます。

・2024年7月1日からゾーン・地区・クラブに対する3年間の目標

とローリングターゲット（年度ごとに見直す）プランを実施

・Rotary Club Centralをマルチイヤーターゲットダッシュボード



継続性
Continuity

一覧表示



評価を

シンプルさと整合性
Simplicity&Alignment

し、組

2028年1



整えま

地域適応力
Regional Adaptability

地区ビジョンづくり

ビジョンづくりの最大の目的はロータリー活動が地域社会に広く

認知され、ロータリーのイメージなどを理解して頂くことにあります。

また2017年理事会・管理委員会はロータリーの新しい

ビジョンを採択され、R Iのロータリービジョン実現のため、地域社

会のビジョンづくり（優先事項・行動目標）が推奨され、地区戦略

計画委員会では、「地区ビジョン」を策定し、多様な意見を出

エレメント

地区ビジョンを策定するに際して、エレメントを次の4つとしました。

・ Together

多様な人々と共に

・ Connect

繋がる

・ Take Action

積極的な
行動

・ Wonderful
Encounter

素晴らしい
出会い

エレメントと理想の奉仕活動

奉仕を一体的に捉えることにより一体感の醸成へと導き、実践に移

すことにより地域社会への還元となり、そこに地域社会との新たな

コミュニケーション・関わり合いが生まれてきます。一体感の醸成

は強い組織へと導いてくれるのではないのでしょうか。

奉仕の中に親睦が生まれ、親睦の中に奉仕の概念が生まれてきます。

奉仕は良い人間関係を創造し、奉仕の実践はクラブ活動の中からは湧

地区ビジョン

私たちは、地域社会のニーズを捉え、
インパクトをもたらし、
多様な人々との出会いと繋がりを活かして、
良い奉仕を実践するために積極的に行動します。



地区ビジョン実現のための 4つの優先事項

The **ROTARY ACTION PLAN**



IMPACT

地域社会に
インパクトを
もたらす

REACH

地域社会の
ニーズと変化
を捉える

ENGAGE

多様な人々との
つながりを
活かす

ADAPT

積極的に
行動します



Rotary 3 Year Rolling Goals in District 2780



アクションプラン2024-25

ロータリーの行動目標

より大きな
インパクト
をもたらす



- ・ポリオ根絶のためのロータリーデー開催
- ・セミナーの集約化・地域社会へのセミナー開催



地域社会に
インパクトを
もたらす

参加者の
基盤を
広げる



- ・会員増強・維持の為、増強の効果のあった
クラブ紹介・表彰
- ・地域諸団体との連携



地域社会の変化
とニーズを的確
に捉える

参加者の
積極的な
かかわりを
促す



- ・各クラブプロジェクトの実施推進
- ・クラブと地区の連携強化
- ・地域で活動する多くの人たちと開放的ネット
ワークを築く
- ・若い人たちへの積極的支援



多様な人々との
出会いとつながり

適応力を
高める



- ・ロータリー財団への協力を事例発信
- ・クラブ・グループ・委員会・ガバナー補佐の情
報共有化
- ・プロジェクトの参画と推進



積極的に
行動します

地区の行動目標

ロータリーのマジックを行動で示そう

地区アクションプラン2025-26

ロータリーの行動計画

参加者の
基盤を
広げる



- ・ 会員増強・維持→新会員オリエンテーション
- ・ 青少年事業の実施(RAC,IAC,交換,RYLA,米山)

会員相互並びに
Rファミリーを
繋ぐ



より大きな
インパクト
をもたらす



- ・ ロータリー財団の推進(年次基金、ポリオ、恒久基金)
- ・ 地区補助金、グローバル補助金の活用推進
- ・ 米山奨学会の推進

R財団
米山奨学会を
支援する



参加者の
積極的な
かかわりを
促す



- ・ クラブ委員会の活性化(委員長セミナーの実施)
- ・ 奉仕活動を地区内外に広報する
- ・ ロータリーを学ぶ機会を提供する
- ・ リーダーシップを磨く機会を提供する

会員の
ロータリーへの
関心を高める



適応力を
高める



- ・ クラブの情報発信を支援する(HPサミット)
- ・ クラブの現状を把握し未来を考える
- ・ 他団体との交流事業の紹介

クラブ、地区の
未来を考える



地区の行動計画

ロータリーを楽しもう！

地区アクションプラン2026-27

ロータリーの行動計画

より大きな
インパクトを
もたす
Impact



- ・事業の確認（地域、会員のニーズを確認）
- ・インパクトの成果の検証
- ・ポリオの根絶。世界の紛争解決



インパクトの検証
革新の推進

参加者の
基盤を広げる
Reach



- ・会員増強・維持 会員相互の理解
- ・青少年事業の実施
- ・クラブにおける多様性、柔軟性の促進



パートナーシップ
の推進
事業の活用

参加者の
積極的な
かかわりを促す
Engagement



- ・活動を通して、充実した経験の提供
- ・トレーニングの推奨
- ・自身の成長ストーリーの交換



会員の参加の意識
自身の向上心の高
揚を促す

適応力を
高める
Adapt



- ・新しいアプローチへの挑戦
- ・進化するニーズへの対応
- ・5年後クラブのインパクトの検証



新しい意見、
ニーズへの傾聴
効果的な対応力

地区の行動計画

繋げよう！変化からインパクトへ

終わりに

奉仕するものは行動してください。

ロータリーとは単なる心構えのことをいうのではなく、
また、ロータリーの基本理念も単に主観的なものではなく、
それを客観的な行動に表し、そして、ロータリアン個人も
ロータリークラブも、奉仕の理念を実践に移していただければ

幸いです。

